

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしつかり立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったならば行を変えましょう。

壮大で美しい

岳南中学校 三年 青山 茉矢

はじめは、ただの散歩気分を歩いていた。
しかし、自然のあまりの美しさからは目を離
すことができなかつた。

今年の夏、私は同じ日に二回、白谷雲水峡
へ行つた。一回目は早朝だ、たためか、人
も少なく、肌寒いと感じるほどだ。だが、
歩いていると、徐々に太陽も昇りはじめ、汗
がにじみ出てきた。二回目は、鹿兒島から来

中学校

ていた従姉妹も合流し、家族全員で登つた。
ずんずん進んでいく弟や従妹。反対に、私や
私の一つ上の従姉は「のんびりと歩いていた。
目指すは、さつき吊橋」。途中の道では、
「飛流おとし」と呼ばれる滝のよりのものも
見た。夏休みの絵の課題に使おうと、写真を
撮つてみたが、本物のようには映せなかつた。
太陽の光が水飛沫に反射している様子や、透
明なはずの水に、未々の緑が溶け込んでいる
姿は、見た人へのみ、感じられるだろう。

No. 1

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れてみましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れてみましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

しばらくの間は景色を眺め、また道を進んだ。遠ざかっているはずなのに、耳をすませば水の流れる音が聞こえてきた。五歳の従妹の表情に疲れがでてきた頃、ふいに「ごおお」といういびきとも地響きともとれる音が聞こえた。着いたのだ。さっき吊り橋に。音の正体は、橋の下を流れる川の音だった。従妹が、表情を輝かせるのにつられ、思わず一歩みを止めました。それほどのものだった。すでに揺れている橋を歩くのには、少しだけ勇気が必要だった。手すりをつかみ、下を見ると、大きな岩石を打ち流すまうに、川は流れやっていた。そこに存在しているはずなのに、どこか幻想的な場所下、自然の音がたくさん交じり合っていた。その音を聞いてみると、自分のなやみも、音の一部みたいに思えてきて、心が軽く、浮いた気がした。帰路についていると、倒木がどくつが見られ、その上から苔で飾られたものや新たな

5. 読みやすいように、「と」とをしっかりとつけましょう。「と」とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れてください。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れてください。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使い分けましょう。
8. 書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たらないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

(不許複製)



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

木が着生してゐるものもあつた。また、木々の間を駆け抜ける小川のせせらぎは、聞かせて心地がよかつた。

白谷雲水峽に行くのは、初めてではない。かといつて、毎年行つてゐるわけでもない。それでも、何度も思ひのた。

「屋久島の自然は、いつだつてすばらしい」と。前に行つたときとは、遠り場所もある。だからさぞすばらしいのだ。

「変わり、いくのは、人間だけではない。屋

中学校

久島の美しく、壮大な自然も変わり続けているのだ。今のままではなく、もつとすばらしい大自然にするために、環境への配慮はとて大切なのではないだろうか。ゴミは、持ちかえる、野生動物に餌付けをしないなどの自分の身近なところから始めていって、みてはどうだろうか。

屋久島の大自然は、すばらしい。遠い未来でもそう思えると、私は信じてゐる。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。」「は、それぞれ一字にぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」「へ」と「え」「お」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないところをおきない、むだなところをけずりましょう。

